

CS

CODE AND SPECIFICATIONS SHEET

インテリジェント隔膜置換器付差圧伝送器 EDR-N8S

EDR-N8S 隔膜置換器付差圧伝送器は、半導体複合センサとマイクロコンピュータを内蔵し、測定差圧に対応した DC4～20mA 信号を出力します。また、圧力の同時測定も可能です。

気体・液体・蒸気など各種プロセス流体の流量や液位、圧力の測定に適しており、防爆エリアなどさまざまな設置環境に対応します。

コミュニケーターとの相互通信により、各種機能の設定、調整、出力モニタが可能です。



標準仕様

出力

出力信号:DC4～20mA

出力信号範囲:DC3.6～21.6mA (-2.5～110%) (最大)

出力モード:比例、開平(選択)

電源電圧

DC11.4～42.0V(詳細は図 1 参照)

注)コミュニケーター通信はコミュニケーター通信条件の項目参照。

許容負荷抵抗

0～1,200 Ω (詳細は図 1 参照)

注)コミュニケーター通信はコミュニケーター通信条件の項目参照。

コミュニケーター通信条件

通 信 方 式:日立専用通信

電 源 電 圧:DC12.8～42.0V(詳細は図 1 参照)

許容負荷抵抗:50～1,200 Ω (詳細は図 1 参照。250 Ω 以上推奨)

測定差圧範囲

レンジコード	フランジ口径	測定スパン	レンジ設定範囲
8000	100A,80A-E0	0.784～80kPa	-80～80kPa
	80A-E>0,-EZ>0, 50A-E0	2～80kPa	
	50A-E>0,-EZ>0, 40A, 25A	7.8～80kPa	
40000	全口径	39.2～400kPa	-400～400kPa
100000	全口径	100～1000kPa	-1000～1000kPa

最大使用圧力

接液フランジの最高使用圧力

(負圧は図 2 参照)

使用温度範囲

周囲温度範囲:-40～85℃※

※フランジ口径 50A-E0 : -20～85℃

フランジ口径 50A-E>0,-EZ>0 : -10～60℃

フランジ口径 40A 以下 : -10～60℃

レンジコード 100000 : -10～60℃

接液温度範囲:-40～180℃ (口径 50A 以下は-20～180℃)

(詳細は図 2 参照)

使用湿度範囲

0～100%RH

保存温度範囲

フランジ口径:100A(4B),80A(3B) … -40～85℃

50A(2B),40A(1.5B),25A(1B) … -10～60℃

保護等級

JIS C 0920 IP67

異常時のバーンアウト出力

出力モード:アップ、ダウン、なし(選択) (出荷時設定:なし)

出力信号範囲:アップ側…DC20.0～22.4mA (100～115%)

ダウン側…DC3.2～4.0mA (-5～0%)

精度

表 1 参照

温度特性

表 2 参照

静圧特性

表 3 参照

応答時間

むだ時間 :0.15s(最小値)

ダンピング時定数 :0.1～102.4s(出荷時設定:0.2s)

受圧部時定数 :

レンジ コード	受圧部時定数(25℃のとき)		
	本体	キャピラリ 1m あたり	
		フランジ口径 100A,80A-E0	フランジ口径 80A-E>0,50A,40A,25A
8000	約 0.05s	約 0.2s	約 1.6s
40000	約 0.03s	約 0.1s	約 0.3s
100000	約 0.03s	約 0.1s	約 0.3s

注)応答時間=むだ時間+ダンピング時定数+受圧部時定数

自己診断機能

- 故障診断: 半導体センサ、増幅部の故障を自己検知し、バーンアウト出力、および内蔵指示計エラー表示。
- 異常診断: 入力(差圧※、静圧、温度(半導体センサ部))が仕様範囲を逸脱した際に内蔵指示計アラーム表示。
- ※: パラメータ設定必要

外部調整・設定機能

- 付属の外部調整・設定用マグネットで以下項目実施可能。
- 内蔵指示計なし: ゼロ点調整
- 内蔵指示計あり: ゼロ点調整、測定レンジの調整※および設定※、ダンピング時定数設定※
- ※: 機能の許可設定が必要(出荷時設定: ゼロ点調整のみ許可)

増幅部形状と取付け向き

- 増幅部形状は下記から選択(詳細は寸法図参照)
- ・側面端子形(コード: ST)
 - ・正面端子形(コード: FT)
- 増幅部の取付け向きは下記から選択(詳細は寸法図参照)
- ・標準(コード指定なし)
 - ・増幅部右 90° 回転(コード: (R))
 - ・増幅部左 90° 回転(コード: (L))
 - ・増幅部 180° 回転(コード: (U))

材質

接液部	ダイアフラム	: SUS316L
	ダイアフラム以外の接液部	: SUS316
その他	規格フランジ(ウェハータイプ)	: SUS304 または SUSF304
	(裏出し、VT、SVT タイプ)	: SUS316
	キャピラリ	: SUS316(ポリエチレン被覆)
	本体フランジ締付ボルト	: SCM435
	増幅部ケース	: アルミニウム合金(ポリウレタン樹脂塗装)
取付板		: SPCC(ポリウレタン樹脂塗装)
	U ボルト	: SUS304

封入液

- シリコーンオイル(比重: 0.955、25℃のとき)

プロセス接続口

- 下記から各々選択(詳細はコード表参照)
- ・フランジ規格(相当フランジ):
 - 接続口径…25A(1B), 40A(1.5B), 50A(2B), 80A(3B), 100A(4B)
 - 呼び圧力…JIS: 10K, 20K, 30K, 40K, 63K
 - ANSI: 150, 300, 400, 600, 900, 1500, 2500
 - JPI: 150, 300, 400, 600, 900, 1500, 2500
 - ・フランジ突出長さ: 0mm, 50mm, 100mm, 150mm
 - (高圧側のみ突出しタイプも選択可能)
- 注) 接続口径 25A(1B) は 0mm のみ選択可能。
- ・ダイアフラムカバー: 材質…FEP、使用温度範囲 … -10～120℃
 - 使用圧力範囲…大気圧以上(負圧は不可)
 - 精度…80A(3B): ±0.5%加算
 - 50A(2B): ±0.8%加算
- 注) 接続口径 80A(3B)-E0、50A(2B)-E0 にのみ選択可能。

キャピラリ長さ

- 下記から各々選択(詳細はコード表参照)
- ・キャピラリ接続タイプ: ウェハータイプ(接液フランジ側面接続)
 - 裏出しタイプ(接液フランジ裏面接続)
 - ・キャピラリ長さ: 1m, 2m, 3m, 4m, 5m, 6m, 7m, 8m, 9m, 10m※
- ※口径 25A(1B)、40A(1.5B) E>0, EZ>0 は 1m, 2m, 3m, 4m, 5m のみ選択可能

配線接続口

- G1/2 めねじ(2 箇所)

サージアブソーバ

- 電源入力回路に内蔵
- サージ耐量: 1,000A (8/20 μs)
- 衝撃試験電圧: 15,000V (1.2/50 μs)

チェック端子

- 側面端子形: DC4～20mA 電流出力(外部指示計接続端子出力)
- 正面端子形: DC40～200mV 電圧出力(専用端子出力)
- (端子位置は外部接続図参照)

塗色

- 増幅部ケース: ライトグレー

質量(コード: 80J10-E0-5、ウェハータイプの場合)

- 側面端子形: 約 17.5kg
- 正面端子形: 約 18.0kg

取付け

- 50A パイプ等へ U ボルト取り付け

付属品

- 50A パイプ取付板、U ボルト……1 式
- 外部調整・設定用マグネット……1 個

付加仕様

通信方式

- ・HART®通信(コード: H)

防爆

- ・TIIS 防爆(コード: XC)
 - 増幅部形状: 側面端子形(コード: ST)
 - 防爆規格: Exdo II CT4X(耐圧油入防爆構造)
 - 使用可能場所: 第 1 類危険箇所、および第 2 類危険箇所
 - ケーブルグランド: X-EXRCA 形耐圧パッキン金具(使用必須)
 - (島田電機機製 EXPC-16B も使用可能)
 - 周囲温度範囲: -20～55℃^{注)}
 - 使用条件: 内蔵指示計なしの場合は伝送器出力信号の振り切れ
 - (バーンアウト機能)を利用した警報表示システムの外部構築が必要。
 - 増幅部形状: 正面端子形(コード: FT)
 - 防爆規格: Exd II CT4Gb(耐圧防爆構造)
 - 使用可能場所: ゾーン 1、およびゾーン 2
 - ケーブルグランド: X-SFRCA 形耐圧パッキン金具(使用必須)
 - 周囲温度範囲: -20～55℃^{注)}
- ・FM 防爆(コード: FM)
 - Explosionproof for Class I, Division 1, Groups B, C and D
 - Dust-ignitionproof for Class II / III, Division 1, Groups E, F and G
 - NEMA 4X, Temperature Class: T4
 - 周囲温度範囲: -10～60℃, 配線接続口: 1/2NPT めねじ(2 箇所)
 - 注) 製品の周囲温度範囲と両方を満たす範囲内でご使用ください。
 - 注) コード: FM では、コード: ST のみ Factory sealed 対応
- ・ATEX 防爆(コード: ATEX)
 - 防爆規格: II 2G Ex db IIC T4 Gb
 - 使用可能場所: ゾーン 1、およびゾーン 2
 - 使用温度範囲: 周囲温度 … -40～60℃
 - プロセス温度 … -40～120℃
 - 防爆記号: DEKRA 18ATEX0109 X
 - 注) コード: ATEX では、コード: FT とコード: M、MJ の同時選択不可。

- IEC-Ex 防爆(コード:IEC)
- 防爆規格: Ex db IIC T4 Gb
- 使用可能場所: ゾーン 1、およびゾーン 2
- 使用温度範囲: 周囲温度 … -40～60℃
プロセス温度 … -40～120℃
- 防爆記号: IECEx DEK 18.0077X
- 注)コード:IEC では、コード:FT とコード:M、MJ の同時選択不可。

内蔵指示計

- 内蔵指示計仕様
 - デジタル液晶指示計
 - 使用温度範囲:-20～85℃
 - 表示項目: 差圧%、差圧値、差圧実目盛、静圧%、静圧値(選択)
(複数選択時は自動切替表示) (バーグラフ表示付き)
 - 表示モード: 比例、開平(選択)
 - 実目盛表示範囲: 最大 5 桁 (-99,999～99,999)
 - 表示単位: 圧力、流量、高さ(選択)、任意登録可能(最大 7 文字)
 - 異常表示: 自己診断異常メッセージ表示
- 内蔵指示計付き(コード:M)
 - 出荷時設定: 表示項目…差圧%(0.0～100.0%),
小数点下表示桁数…1桁, 表示モード…比例
- 内蔵指示計付き、実目盛表示(コード:MJ())
 - 出荷時設定: 表示項目…差圧実目盛(コード括弧内指定の実目盛),
小数点下表示桁数…下表参照, 表示モード… 比例
(コード括弧内指定が流量単位の場合は開平)

実目盛表示設定スパン	小数点下表示桁数
0.5 未満	4 桁
0.5 以上～ 5 未満	3 桁
5 以上～50 未満	2 桁
50 以上～500 未満	1 桁
500 以上	0 桁

内蔵指示計の取付け向きは下記から選定(詳細は寸法図参照)

- 標準(コード指定なし)
- 指示計右 90° 回転(コード:(R))
- 指示計左 90° 回転(コード:(L))
- 指示計 180° 回転(コード:(U))

注)コード:(U)とコード:FT は同時選択不可

接液部材質

材質コード	ダイアフラム	ダイアフラム以外の接液部
316L	SUS316L	SUS316L
HC	ハステロイ C	ハステロイ C
TA※	タンタル	タンタル

※: 突出し長さは 0mm(コード:E0)のみ選択可能。

注 1) 材質は耐食性を考慮して選定してください。水素透過の発生が懸念される場合は、ダイアフラム金めっき(コード:Z52)、または ダイアフラム金めっき+水素吸蔵物質内蔵(コード:Z72)の選定を推奨します(水素透過を完全に防止するものではありません)。

注 2) 接液条件に高温高真空用(コード:SVT)を選択した場合は下表となります。

材質コード	ダイアフラム	ダイアフラム以外の接液部
— (標準)	ハステロイ C	SUS316
HC	ハステロイ C	ハステロイ C
TA	タンタル	タンタル

ボルト・取付板材質

コード	本体フランジ 締付ボルト	取付板	U ボルト
-	SCM435	SPCC (ポリウレタン樹脂塗装) (上下取付用L形)	SUS304
SH660	SUH660※1	SUS304 (上下取付用L形)	SUS304
F435※2	SCM435	SUS304 (背面取付用フラット形)	SUS304
FSH660※2	SUH660※1	SUS304 (背面取付用フラット形)	SUS304

※1:SUH660 または相当品。

環境試験: 塩水噴霧試験(JIS Z2371) 2500 時間

※2:コード:Z31、Z32 の選択不可。

接液部禁油

- 禁油仕上げ(コード:NL)
- 禁油禁水仕上げ(コード:NLW)

接液条件

- 高温用(コード:HT)
 - 使用圧力 : 大気圧以上
 - 接液温度範囲:-10～310℃
 - 周囲温度範囲:-10～85℃※
 - 封入液: シリコンオイル(比重:1.065、25℃のとき)
 - ※口径 50A-E>0、EZ>0、口径 40A 以下は-10～60℃
 - 注)封入液のコード選択不可
- 低温用(コード:LT)
 - 使用圧力 : 図 5 参照
 - 接液温度範囲:-70～60℃
 - 周囲温度範囲:-20～60℃
 - 封入液: シリコンオイル(比重:0.873、25℃のとき)
 - 注)封入液のコード選択不可
- 真空用(コード:V)
 - 使用圧力 : 図 2 参照
 - 接液温度範囲:-40～180℃
 - 周囲温度範囲:-20～85℃※
 - 封入液: シリコンオイル(比重:0.955、25℃のとき)
 - ※口径 50A-E>0、EZ>0、口径 40A 以下は-10～60℃
 - 注)封入液のコード選択不可

接液条件(続き)

- ウェハータイプ高温真空用(コード:WVT)
使用圧力 :図 6 参照
接液温度範囲 :-10～310℃
周囲温度範囲 :-10～85℃
封入液:シリコンオイル(比重:1.065、25℃のとき)
注)キャピラリはポリエチレン被覆なしとなります。
口径 80A-E0、100A のみ選択可能
注)封入液のコード選択不可
- 高温真空用(コード:VT)
使用圧力 :図 6 参照
接液温度範囲 :-10～310℃
周囲温度範囲 :-10～85℃
封入液:シリコンオイル(比重:0.955(先端部は 1.065)、25℃のとき)
注)口径 80A-E0、100A のみ選択可能
注)封入液のコード選択不可
- 高温高真空用(コード:SVT)
使用圧力下限:0.0133kPa abs.(図 7 参照)
接液温度範囲:ダイアフラム材質ハステロイC :10～310℃
ダイアフラム材質タンタル :10～250℃
周囲温度範囲 :-10～85℃
封入液:シリコンオイル(比重:0.955(先端部は 1.097)、25℃のとき)
注)口径 80A-E0、100A のみ選択可能
(タンタルは 80A-E0 のみ)。
ダイアフラム材質 SUS316L は選択不可。
注)封入液のコード選択不可

封入液

- ふっ素オイル
使用圧力 :図 3 参照
接液温度範囲 :-20～120℃
比重 :1.860(20℃のとき)
酸素測定用の場合は禁油仕上げも併せてご指定ください。
注)接液条件のコード選択不可
- サニタリ用シリコンオイル
使用圧力 :図 4 参照
接液温度範囲 :-20～150℃
比重 :0.965(25℃のとき)
注)接液条件のコード選択不可
- プロピレングリコール
使用圧力 :大気圧以上
接液温度範囲 :-20～150℃
比重 :1.037(25℃のとき)
注)接液条件のコード選択不可

圧力測定 (コード:Z71)(Zコード表参照:CS・3253-995)

測定方式:絶対圧測定
出力方式:EDB500MA 形複合変換器で DC1～5V 出力、および
内蔵指示計表示。
測定スパン:0.5～5MPa abs.
精度:±0.2%.....X≥1MPa
±0.2×(1/X)%.....X<1MPa

温度特性:

ゼロシフト	±[0.05+(1.0×T/50)]%	X≥2MPa
	±[0.05+(0.5+0.5×2/X)×T/50]%	X<2MPa
総合シフト	±[0.05+(2.5×T/50)]%	X≥2MPa
	±[0.05+(2.0+0.5×2/X)×T/50]%	X<2MPa

その他の付加仕様

Zコード表(別紙:CS・3253-995)参照

表 1. 精度

レンジコード	フランジ口径	突出し長さ	接液部材質 (コード)	精度
8000	100A(4B) 80A(3B)	E0 E>0, EZ>0	標準,316L	$\pm 0.15\%$ $X \geq 8\text{kPa}$ $\pm [0.05+(0.1 \times 8/X)]\%$ $X < 8\text{kPa}$
			HC,TA	$\pm 0.2\%$ $X \geq 8\text{kPa}$ $\pm [0.1+(0.1 \times 8/X)]\%$ $X < 8\text{kPa}$
		接液条件コード:VT,SVT		$\pm 0.5\%$
	50A(2B)	E0	全て	$\pm 0.2\%$ $X \geq 8\text{kPa}$ $\pm [0.1+(0.1 \times 8/X)]\%$ $X < 8\text{kPa}$
		E>0, EZ>0		$\pm 0.5\%$
	40A(1.5B)	E0		$\pm 0.5\%$
		E>0,EZ>0		$\pm 1.0\%$ $T < T_a^{\circ}\text{C}$ $\pm [1.0+0.045 \times (T-T_a)]\%$ $T \geq T_a^{\circ}\text{C}$
	25A(1B)	E0		$\pm 1.0\%$ $T < T_a^{\circ}\text{C}$ $\pm [1.0+0.045 \times (T-T_a)]\%$ $T \geq T_a^{\circ}\text{C}$
				$\pm 1.0\%$ $T < T_a^{\circ}\text{C}$ $\pm [1.0+0.045 \times (T-T_a)]\%$ $T \geq T_a^{\circ}\text{C}$
	40000	100A(4B) 80A(3B)	E0 E>0,EZ>0	標準,316L
HC,TA				$\pm 0.2\%$ $X \geq 40\text{kPa}$ $\pm [0.1+(0.1 \times 40/X)]\%$ $X < 40\text{kPa}$
接液条件コード:VT,SVT			$\pm 0.5\%$	
50A(2B)		E0	全て	$\pm 0.2\%$
		E>0,EZ>0		$\pm 0.5\%$
40A(1.5B)		E0		$\pm 1.0\%$ $T < T_a^{\circ}\text{C}$ $\pm [1.0+0.045 \times (T-T_a)]\%$ $T \geq T_a^{\circ}\text{C}$
		E>0,EZ>0		$\pm 1.0\%$ $T < T_a^{\circ}\text{C}$ $\pm [1.0+0.045 \times (T-T_a)]\%$ $T \geq T_a^{\circ}\text{C}$
25A(1B)		E0		$\pm 1.0\%$ $T < T_a^{\circ}\text{C}$ $\pm [1.0+0.045 \times (T-T_a)]\%$ $T \geq T_a^{\circ}\text{C}$
				$\pm 1.0\%$ $T < T_a^{\circ}\text{C}$ $\pm [1.0+0.045 \times (T-T_a)]\%$ $T \geq T_a^{\circ}\text{C}$
100000		100A(4B) 80A(3B)	E0,E>0,EZ>0	標準,316L
	HC,TA			$\pm 0.25\%$ $X \geq 200\text{kPa}$ $\pm [0.15+(0.1 \times 200/X)]\%$ $X < 200\text{kPa}$
	接液条件コード:VT,SVT		$\pm 0.5\%$	
	50A(2B)	E0	全て	$\pm 0.2\%$
		E>0,EZ>0		$\pm 0.5\%$
	40A(1.5B)	E0		$\pm 1.0\%$ $T < T_a^{\circ}\text{C}$ $\pm [1.0+0.045 \times (T-T_a)]\%$ $T \geq T_a^{\circ}\text{C}$
		E>0,EZ>0		$\pm 1.0\%$ $T < T_a^{\circ}\text{C}$ $\pm [1.0+0.045 \times (T-T_a)]\%$ $T \geq T_a^{\circ}\text{C}$
	25A(1B)	E0		$\pm 1.0\%$ $T < T_a^{\circ}\text{C}$ $\pm [1.0+0.045 \times (T-T_a)]\%$ $T \geq T_a^{\circ}\text{C}$
				$\pm 1.0\%$ $T < T_a^{\circ}\text{C}$ $\pm [1.0+0.045 \times (T-T_a)]\%$ $T \geq T_a^{\circ}\text{C}$

注 1) 精度は X に対するパーセントで、X は LRV、URV の絶対値、または測定スパンの最も大きい値 (kPa)。

LRV:0% (DC4mA) を出力させる入力差圧、URV:100% (DC20mA) を出力させる入力差圧

注 2) 開平出力のとき

ゼロカット指定ありのとき

出力 1.1%以下: \pm (リニア出力精度 $\times 45$) %

出力 1.1~50%: \pm (リニア出力精度 $\times 50$ / 開平出力%) %

出力 50%以上: リニア出力と同じ

(カット点以下出力: ゼロ, 任意直線, 比例)

ゼロカット指定なしのとき

出力 20%以下: 0~20%点の直線

出力 20%以上: 上記のゼロカット指定ありの場合と同じ

注 3) T_a の値

	接液温度 (°C)				
	-40~60	60~90	90~120	120~150	150~180
T_a	60	50	40	25	15

表 2. 温度特性

レンジ コード	フランジ 口径	突出し長さ	接液部材質 (コード)	周囲温度影響 (-20～60℃のとき)		接液温度差影響 (接液条件:標準)	キャピラリー温度差影響	
8000	100A(4B)	E0 E>0,EZ>0	標準 316L	ゼロシフト	$\pm[0.05+(0.5 \times T/50)]\%$ $\pm[0.05+(0.35+0.15 \times 30/X) \times T/50]\%$	$X \geq 30\text{kPa}$ $X < 30\text{kPa}$	$\pm 0.08\text{kPa}/10^\circ\text{C}$	$\pm 0.04\text{kPa}/10^\circ\text{C}/1\text{m}$ あたり
	80A(3B)	E0		総合シフト	$\pm[0.05+(0.8 \times T/50)]\%$ $\pm[0.05+(0.65+0.15 \times 30/X) \times T/50]\%$	$X \geq 30\text{kPa}$ $X < 30\text{kPa}$		
	100A(4B)	E0 E>0,EZ>0	HC TA	ゼロシフト	$\pm[0.1+(1.0 \times T/50)]\%$ $\pm[0.1+(0.5+0.5 \times 50/X) \times T/50]\%$	$X \geq 50\text{kPa}$ $X < 50\text{kPa}$	$\pm 0.08\text{kPa}/10^\circ\text{C}$	$\pm 0.04\text{kPa}/10^\circ\text{C}/1\text{m}$ あたり
	80A(3B)	E0		総合シフト	$\pm[0.1+(1.5 \times T/50)]\%$ $\pm[0.1+(0.75+0.75 \times 50/X) \times T/50]\%$	$X \geq 50\text{kPa}$ $X < 50\text{kPa}$		
		E>0 EZ>0	標準 316L	ゼロシフト	$\pm[0.05+(0.5 \times T/50)]\%$ $\pm[0.05+(0.35+0.15 \times 30/X) \times T/50]\%$	$X \geq 30\text{kPa}$ $X < 30\text{kPa}$	$\pm 0.2\text{kPa}/10^\circ\text{C}$	$\pm 0.1\text{kPa}/10^\circ\text{C}/1\text{m}$ あたり
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.05+(0.8 \times T/50)]\%$ $\pm[0.05+(0.65+0.15 \times 30/X) \times T/50]\%$	$X \geq 30\text{kPa}$ $X < 30\text{kPa}$		
	80A(3B)	E>0 EZ>0	HC TA	ゼロシフト	$\pm[0.1+(1.0 \times T/50)]\%$ $\pm[0.1+(0.5+0.5 \times 50/X) \times T/50]\%$	$X \geq 50\text{kPa}$ $X < 50\text{kPa}$	$\pm 0.2\text{kPa}/10^\circ\text{C}$	$\pm 0.1\text{kPa}/10^\circ\text{C}/1\text{m}$ あたり
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.1+(1.5 \times T/50)]\%$ $\pm[0.1+(0.75+0.75 \times 50/X) \times T/50]\%$	$X \geq 50\text{kPa}$ $X < 50\text{kPa}$		
		40A(1.5B)	E>0 EZ>0	全て	ゼロシフト	$\pm[\{0.05+(0.5 \times T/50)\} \times 2]\%$ $\pm[\{0.05+(0.35+0.15 \times 30/X) \times T/50\} \times 2]\%$	$X \geq 30\text{kPa}$ $X < 30\text{kPa}$	$\pm 0.8\text{kPa}/10^\circ\text{C}$
	E0		総合シフト		$\pm[\{0.05+(0.8 \times T/50)\} \times 2]\%$ $\pm[\{0.05+(0.65+0.15 \times 30/X) \times T/50\} \times 2]\%$	$X \geq 30\text{kPa}$ $X < 30\text{kPa}$	$\pm 0.6\text{kPa}/10^\circ\text{C}$	
	25A(1B)	E0	全て	ゼロシフト	$\pm[\{0.05+(0.5 \times T/50)\} \times 3]\%$ $\pm[\{0.05+(0.35+0.15 \times 30/X) \times T/50\} \times 3]\%$	$X \geq 30\text{kPa}$ $X < 30\text{kPa}$	$\pm 2.0\text{kPa}/10^\circ\text{C}$	$\pm 1.3\text{kPa}/10^\circ\text{C}/1\text{m}$ あたり
				総合シフト	$\pm[\{0.05+(0.8 \times T/50)\} \times 3]\%$ $\pm[\{0.05+(0.65+0.15 \times 30/X) \times T/50\} \times 3]\%$	$X \geq 30\text{kPa}$ $X < 30\text{kPa}$	$\pm 1.6\text{kPa}/10^\circ\text{C}$	

注) 温度特性は X に対するパーセントで、X は LRV、URV の絶対値、または測定スパンの最も大きい値 (kPa)。T は温度変化幅 (°C)。

表 2. 温度特性

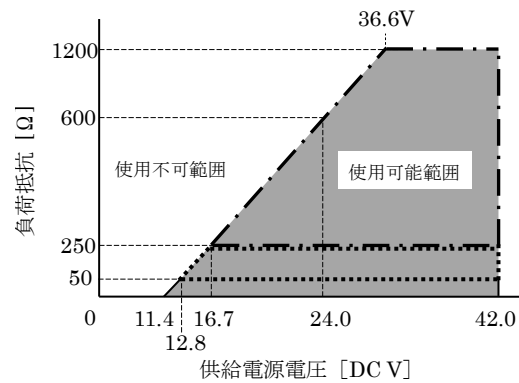
レンジ コード	フランジ 口径	突出し長さ	接液部材質 (コード)	周囲温度影響 (-20～60℃のとき)			接液温度差影響 (接液条件:標準)	キャピラリー温度差影響
40000	100A(4B)	E0 E>0,EZ>0	標準 316L	ゼロシフト	$\pm[0.05+(0.5 \times T/50)]\%$ $\pm[0.05+(0.35+0.15 \times 160/X) \times T/50]\%$	$X \geq 160\text{kPa}$ $X < 160\text{kPa}$	$\pm 0.08\text{kPa}/10^\circ\text{C}$	$\pm 0.04\text{kPa}/10^\circ\text{C}/1\text{m}$ あたり
	80A(3B)	E0		総合シフト	$\pm[0.05+(0.8 \times T/50)]\%$ $\pm[0.05+(0.65+0.15 \times 160/X) \times T/50]\%$	$X \geq 160\text{kPa}$ $X < 160\text{kPa}$		
	100A(4B)	E0 E>0,EZ>0	HC TA	ゼロシフト	$\pm[0.1+(1.0 \times T/50)]\%$ $\pm[0.1+(0.5+0.5 \times 200/X) \times T/50]\%$	$X \geq 200\text{kPa}$ $X < 200\text{kPa}$		
	80A(3B)	E0		総合シフト	$\pm[0.1+(1.5 \times T/50)]\%$ $\pm[0.1+(0.75+0.75 \times 200/X) \times T/50]\%$	$X \geq 200\text{kPa}$ $X < 200\text{kPa}$		
	80A(3B)	E>0 EZ>0	標準 316L	ゼロシフト	$\pm[0.05+(0.5 \times T/50)]\%$ $\pm[0.05+(0.35+0.15 \times 160/X) \times T/50]\%$	$X \geq 160\text{kPa}$ $X < 160\text{kPa}$	$\pm 0.2\text{kPa}/10^\circ\text{C}$	$\pm 0.1\text{kPa}/10^\circ\text{C}/1\text{m}$ あたり
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.05+(0.8 \times T/50)]\%$ $\pm[0.05+(0.65+0.15 \times 160/X) \times T/50]\%$	$X \geq 160\text{kPa}$ $X < 160\text{kPa}$		
	80A(3B)	E>0 EZ>0	HC TA	ゼロシフト	$\pm[0.1+(1.0 \times T/50)]\%$ $\pm[0.1+(0.5+0.5 \times 200/X) \times T/50]\%$	$X \geq 200\text{kPa}$ $X < 200\text{kPa}$		
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.1+(1.5 \times T/50)]\%$ $\pm[0.1+(0.75+0.75 \times 200/X) \times T/50]\%$	$X \geq 200\text{kPa}$ $X < 200\text{kPa}$		
	50A(2B)	E>0 EZ>0	全て	ゼロシフト	$\pm\{[0.05+(0.5 \times T/50)] \times 2\}\%$ $\pm\{[0.05+(0.35+0.15 \times 160/X) \times T/50] \times 2\}\%$	$X \geq 160\text{kPa}$ $X < 160\text{kPa}$	$\pm 0.8\text{kPa}/10^\circ\text{C}$	$\pm 0.4\text{kPa}/10^\circ\text{C}/1\text{m}$ あたり
	40A(1.5B)	E0		総合シフト	$\pm\{[0.05+(0.8 \times T/50)] \times 2\}\%$ $\pm\{[0.05+(0.65+0.15 \times 160/X) \times T/50] \times 2\}\%$	$X \geq 160\text{kPa}$ $X < 160\text{kPa}$	$\pm 0.6\text{kPa}/10^\circ\text{C}$	
	40A(1.5B)	E>0 EZ>0	全て	ゼロシフト	$\pm\{[0.05+(0.5 \times T/50)] \times 3\}\%$ $\pm\{[0.05+(0.35+0.15 \times 160/X) \times T/50] \times 3\}\%$	$X \geq 160\text{kPa}$ $X < 160\text{kPa}$	$\pm 2.0\text{kPa}/10^\circ\text{C}$	$\pm 1.3\text{kPa}/10^\circ\text{C}/1\text{m}$ あたり
	25A(1B)	E0		総合シフト	$\pm\{[0.05+(0.8 \times T/50)] \times 3\}\%$ $\pm\{[0.05+(0.65+0.15 \times 160/X) \times T/50] \times 3\}\%$	$X \geq 160\text{kPa}$ $X < 160\text{kPa}$	$\pm 1.6\text{kPa}/10^\circ\text{C}$	

注) 温度特性は X に対するパーセントで、X は LRV、URV の絶対値、または測定スパンの最も大きい値 (kPa)。T は温度変化幅 (°C)。

表 2. 温度特性

レンジ コード	フランジ 口径	突出し長さ	接液部材質 (コード)	周囲温度影響(-20～60℃のとき)		接液温度差影響 (接液条件:標準)	キャピラリ温度差影響	
100000	100A(4B)	E0 E>0,EZ>0	標準 316L	ゼロシフト	$\pm[0.05+(0.5\times T/50)]\%$ $\pm[0.05+(0.35+0.15\times 400/X)\times T/50]\%$	$X\geq 400\text{kPa}$ $X< 400\text{kPa}$	$\pm 0.08\text{kPa}/10^{\circ}\text{C}$	$\pm 0.04\text{kPa}/10^{\circ}\text{C}/1\text{m}$ あたり
	80A(3B)	E0		総合シフト	$\pm[0.05+(0.8\times T/50)]\%$ $\pm[0.05+(0.65+0.15\times 400/X)\times T/50]\%$	$X\geq 400\text{kPa}$ $X< 400\text{kPa}$		
	100A(4B)	E0 E>0,EZ>0	HC TA	ゼロシフト	$\pm[0.15+(1.0\times T/50)]\%$ $\pm[0.1+(0.5+0.5\times 400/X)\times T/50]\%$	$X\geq 400\text{kPa}$ $X< 400\text{kPa}$	$\pm 0.2\text{kPa}/10^{\circ}\text{C}$	$\pm 0.1\text{kPa}/10^{\circ}\text{C}/1\text{m}$ あたり
	80A(3B)	E0		総合シフト	$\pm[0.1+(1.5\times T/50)]\%$ $\pm[0.1+(0.75+0.75\times 400/X)\times T/50]\%$	$X\geq 400\text{kPa}$ $X< 400\text{kPa}$		
		E>0 EZ>0	標準 316L	ゼロシフト	$\pm[0.05+(0.5\times T/50)]\%$ $\pm[0.05+(0.35+0.15\times 400/X)\times T/50]\%$	$X\geq 400\text{kPa}$ $X< 400\text{kPa}$	$\pm 0.8\text{kPa}/10^{\circ}\text{C}$	$\pm 0.4\text{kPa}/10^{\circ}\text{C}/1\text{m}$ あたり
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.05+(0.8\times T/50)]\%$ $\pm[0.05+(0.65+0.15\times 400/X)\times T/50]\%$	$X\geq 400\text{kPa}$ $X< 400\text{kPa}$		
	80A(3B)	E>0 EZ>0	HC TA	ゼロシフト	$\pm[0.15+(1.0\times T/50)]\%$ $\pm[0.1+(0.5+0.5\times 400/X)\times T/50]\%$	$X\geq 400\text{kPa}$ $X< 400\text{kPa}$	$\pm 0.6\text{kPa}/10^{\circ}\text{C}$	$\pm 1.3\text{kPa}/10^{\circ}\text{C}/1\text{m}$ あたり
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.1+(1.5\times T/50)]\%$ $\pm[0.1+(0.75+0.75\times 400/X)\times T/50]\%$	$X\geq 400\text{kPa}$ $X< 400\text{kPa}$		
		E>0 EZ>0	全て	ゼロシフト	$\pm[(0.05+(0.5\times T/50))\times 2]\%$ $\pm[(0.05+(0.35+0.15\times 400/X)\times T/50)\times 2]\%$	$X\geq 400\text{kPa}$ $X< 400\text{kPa}$	$\pm 2.0\text{kPa}/10^{\circ}\text{C}$	$\pm 1.6\text{kPa}/10^{\circ}\text{C}$
	40A(1.5B)	E0		総合シフト	$\pm[(0.05+(0.8\times T/50))\times 2]\%$ $\pm[(0.05+(0.65+0.15\times 400/X)\times T/50)\times 2]\%$	$X\geq 400\text{kPa}$ $X< 400\text{kPa}$		
		E>0 EZ>0	全て	ゼロシフト	$\pm[(0.05+(0.5\times T/50))\times 3]\%$ $\pm[(0.05+(0.35+0.15\times 400/X)\times T/50)\times 3]\%$	$X\geq 400\text{kPa}$ $X< 400\text{kPa}$	$\pm 1.6\text{kPa}/10^{\circ}\text{C}$	
	25A(1B)	E0		総合シフト	$\pm[(0.05+(0.8\times T/50))\times 3]\%$ $\pm[(0.05+(0.65+0.15\times 400/X)\times T/50)\times 3]\%$	$X\geq 400\text{kPa}$ $X< 400\text{kPa}$		

注) 温度特性は X に対するパーセントで、X は LRV、URV の絶対値、または測定スパンの最も大きい値 (kPa)。T は温度変化幅 (°C)。



— . — : コミュニケータ通信可能範囲 (250Ω 通信モード)
 : コミュニケータ通信可能範囲 (50Ω 通信モード※)

※: 50Ω 通信モードは通信信号が大きい影響で出力信号が乱れる場合があるため 250Ω 通信モードを推奨します。

図 1 供給電源電圧/負荷抵抗特性

表 3. 静圧特性

レンジ コード	口径	突出し 長さ	接液部材質 (コード)	静圧特性 (25℃のとき)	
8000	100A(4B)	E0	標準 316L	ゼロシフト	$\pm[0.05+(0.05 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 40\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.05+(0.05 \times 40/X) \times P/2.5]\%$ $X < 40\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.05+(1.95+0.1 \times 80/X) \times P/2.5]\%$
	100A(4B)	E0	HC TA	ゼロシフト	$\pm[0.1+(0.1 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 50\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.1+(0.1 \times 50/X) \times P/2.5]\%$ $X < 50\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.1+(2.5+0.1 \times 80/X) \times P/2.5]\%$
	40A(1.5B)	E>0,EZ>0	全て	ゼロシフト	$\pm[\{0.05+(0.05 \times P/2.5)\} \times 2]\%$ $X \geq 40\text{kPa}$
		E0			$\pm[\{0.05+(0.05 \times 40/X) \times P/2.5\} \times 2]\%$ $X < 40\text{kPa}$
40000	100A(4B)	E0	標準 316L	ゼロシフト	$\pm[0.05+(0.05 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 200\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.05+(0.05 \times 200/X) \times P/2.5]\%$ $X < 200\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.05+(1.45+0.1 \times 400/X) \times P/2.5]\%$
	100A(4B)	E0	HC TA	ゼロシフト	$\pm[0.1+(0.1 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 220\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.1+(0.1 \times 220/X) \times P/2.5]\%$ $X < 220\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.1+(2.0+0.1 \times 400/X) \times P/2.5]\%$
	40A(1.5B)	E>0,EZ>0	全て	ゼロシフト	$\pm[\{0.05+(0.05 \times P/2.5)\} \times 2]\%$ $X \geq 200\text{kPa}$
		E0			$\pm[\{0.05+(0.05 \times 200/X) \times P/2.5\} \times 2]\%$ $X < 200\text{kPa}$
100000	100A(4B)	E0	標準 316L	ゼロシフト	$\pm[0.05+(0.05 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.05+(0.05 \times 500/X) \times P/2.5]\%$ $X < 500\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.05+(1.45+0.1 \times 1000/X) \times P/2.5]\%$
	100A(4B)	E0	HC TA	ゼロシフト	$\pm[0.1+(0.1 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.1+(0.1 \times 500/X) \times P/2.5]\%$ $X < 500\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.1+(2.0+0.1 \times 1000/X) \times P/2.5]\%$
	40A(1.5B)	E>0,EZ>0	全て	ゼロシフト	$\pm[\{0.05+(0.05 \times P/2.5)\} \times 2]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
		E0			$\pm[\{0.05+(0.05 \times 500/X) \times P/2.5\} \times 2]\%$ $X < 500\text{kPa}$
100000	100A(4B)	E0	標準 316L	ゼロシフト	$\pm[0.05+(0.05 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.05+(0.05 \times 500/X) \times P/2.5]\%$ $X < 500\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.05+(1.45+0.1 \times 1000/X) \times P/2.5]\%$
	100A(4B)	E0	HC TA	ゼロシフト	$\pm[0.1+(0.1 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.1+(0.1 \times 500/X) \times P/2.5]\%$ $X < 500\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.1+(2.0+0.1 \times 1000/X) \times P/2.5]\%$
	40A(1.5B)	E>0,EZ>0	全て	ゼロシフト	$\pm[\{0.05+(0.05 \times P/2.5)\} \times 2]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
		E0			$\pm[\{0.05+(0.05 \times 500/X) \times P/2.5\} \times 2]\%$ $X < 500\text{kPa}$
100000	100A(4B)	E0	標準 316L	ゼロシフト	$\pm[0.05+(0.05 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.05+(0.05 \times 500/X) \times P/2.5]\%$ $X < 500\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.05+(1.45+0.1 \times 1000/X) \times P/2.5]\%$
	100A(4B)	E0	HC TA	ゼロシフト	$\pm[0.1+(0.1 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.1+(0.1 \times 500/X) \times P/2.5]\%$ $X < 500\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.1+(2.0+0.1 \times 1000/X) \times P/2.5]\%$
	40A(1.5B)	E>0,EZ>0	全て	ゼロシフト	$\pm[\{0.05+(0.05 \times P/2.5)\} \times 2]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
		E0			$\pm[\{0.05+(0.05 \times 500/X) \times P/2.5\} \times 2]\%$ $X < 500\text{kPa}$
100000	100A(4B)	E0	標準 316L	ゼロシフト	$\pm[0.05+(0.05 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.05+(0.05 \times 500/X) \times P/2.5]\%$ $X < 500\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.05+(1.45+0.1 \times 1000/X) \times P/2.5]\%$
	100A(4B)	E0	HC TA	ゼロシフト	$\pm[0.1+(0.1 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.1+(0.1 \times 500/X) \times P/2.5]\%$ $X < 500\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.1+(2.0+0.1 \times 1000/X) \times P/2.5]\%$
	40A(1.5B)	E>0,EZ>0	全て	ゼロシフト	$\pm[\{0.05+(0.05 \times P/2.5)\} \times 2]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
		E0			$\pm[\{0.05+(0.05 \times 500/X) \times P/2.5\} \times 2]\%$ $X < 500\text{kPa}$
100000	100A(4B)	E0	標準 316L	ゼロシフト	$\pm[0.05+(0.05 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.05+(0.05 \times 500/X) \times P/2.5]\%$ $X < 500\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.05+(1.45+0.1 \times 1000/X) \times P/2.5]\%$
	100A(4B)	E0	HC TA	ゼロシフト	$\pm[0.1+(0.1 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.1+(0.1 \times 500/X) \times P/2.5]\%$ $X < 500\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.1+(2.0+0.1 \times 1000/X) \times P/2.5]\%$
	40A(1.5B)	E>0,EZ>0	全て	ゼロシフト	$\pm[\{0.05+(0.05 \times P/2.5)\} \times 2]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
		E0			$\pm[\{0.05+(0.05 \times 500/X) \times P/2.5\} \times 2]\%$ $X < 500\text{kPa}$
100000	100A(4B)	E0	標準 316L	ゼロシフト	$\pm[0.05+(0.05 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.05+(0.05 \times 500/X) \times P/2.5]\%$ $X < 500\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.05+(1.45+0.1 \times 1000/X) \times P/2.5]\%$
	100A(4B)	E0	HC TA	ゼロシフト	$\pm[0.1+(0.1 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.1+(0.1 \times 500/X) \times P/2.5]\%$ $X < 500\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.1+(2.0+0.1 \times 1000/X) \times P/2.5]\%$
	40A(1.5B)	E>0,EZ>0	全て	ゼロシフト	$\pm[\{0.05+(0.05 \times P/2.5)\} \times 2]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
		E0			$\pm[\{0.05+(0.05 \times 500/X) \times P/2.5\} \times 2]\%$ $X < 500\text{kPa}$
100000	100A(4B)	E0	標準 316L	ゼロシフト	$\pm[0.05+(0.05 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.05+(0.05 \times 500/X) \times P/2.5]\%$ $X < 500\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.05+(1.45+0.1 \times 1000/X) \times P/2.5]\%$
	100A(4B)	E0	HC TA	ゼロシフト	$\pm[0.1+(0.1 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.1+(0.1 \times 500/X) \times P/2.5]\%$ $X < 500\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.1+(2.0+0.1 \times 1000/X) \times P/2.5]\%$
	40A(1.5B)	E>0,EZ>0	全て	ゼロシフト	$\pm[\{0.05+(0.05 \times P/2.5)\} \times 2]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
		E0			$\pm[\{0.05+(0.05 \times 500/X) \times P/2.5\} \times 2]\%$ $X < 500\text{kPa}$
100000	100A(4B)	E0	標準 316L	ゼロシフト	$\pm[0.05+(0.05 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.05+(0.05 \times 500/X) \times P/2.5]\%$ $X < 500\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.05+(1.45+0.1 \times 1000/X) \times P/2.5]\%$
	100A(4B)	E0	HC TA	ゼロシフト	$\pm[0.1+(0.1 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.1+(0.1 \times 500/X) \times P/2.5]\%$ $X < 500\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.1+(2.0+0.1 \times 1000/X) \times P/2.5]\%$
	40A(1.5B)	E>0,EZ>0	全て	ゼロシフト	$\pm[\{0.05+(0.05 \times P/2.5)\} \times 2]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
		E0			$\pm[\{0.05+(0.05 \times 500/X) \times P/2.5\} \times 2]\%$ $X < 500\text{kPa}$
100000	100A(4B)	E0	標準 316L	ゼロシフト	$\pm[0.05+(0.05 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.05+(0.05 \times 500/X) \times P/2.5]\%$ $X < 500\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.05+(1.45+0.1 \times 1000/X) \times P/2.5]\%$
	100A(4B)	E0	HC TA	ゼロシフト	$\pm[0.1+(0.1 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.1+(0.1 \times 500/X) \times P/2.5]\%$ $X < 500\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.1+(2.0+0.1 \times 1000/X) \times P/2.5]\%$
	40A(1.5B)	E>0,EZ>0	全て	ゼロシフト	$\pm[\{0.05+(0.05 \times P/2.5)\} \times 2]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
		E0			$\pm[\{0.05+(0.05 \times 500/X) \times P/2.5\} \times 2]\%$ $X < 500\text{kPa}$
100000	100A(4B)	E0	標準 316L	ゼロシフト	$\pm[0.05+(0.05 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.05+(0.05 \times 500/X) \times P/2.5]\%$ $X < 500\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.05+(1.45+0.1 \times 1000/X) \times P/2.5]\%$
	100A(4B)	E0	HC TA	ゼロシフト	$\pm[0.1+(0.1 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.1+(0.1 \times 500/X) \times P/2.5]\%$ $X < 500\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.1+(2.0+0.1 \times 1000/X) \times P/2.5]\%$
	40A(1.5B)	E>0,EZ>0	全て	ゼロシフト	$\pm[\{0.05+(0.05 \times P/2.5)\} \times 2]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
		E0			$\pm[\{0.05+(0.05 \times 500/X) \times P/2.5\} \times 2]\%$ $X < 500\text{kPa}$
100000	100A(4B)	E0	標準 316L	ゼロシフト	$\pm[0.05+(0.05 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.05+(0.05 \times 500/X) \times P/2.5]\%$ $X < 500\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.05+(1.45+0.1 \times 1000/X) \times P/2.5]\%$
	100A(4B)	E0	HC TA	ゼロシフト	$\pm[0.1+(0.1 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.1+(0.1 \times 500/X) \times P/2.5]\%$ $X < 500\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.1+(2.0+0.1 \times 1000/X) \times P/2.5]\%$
	40A(1.5B)	E>0,EZ>0	全て	ゼロシフト	$\pm[\{0.05+(0.05 \times P/2.5)\} \times 2]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
		E0			$\pm[\{0.05+(0.05 \times 500/X) \times P/2.5\} \times 2]\%$ $X < 500\text{kPa}$
100000	100A(4B)	E0	標準 316L	ゼロシフト	$\pm[0.05+(0.05 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.05+(0.05 \times 500/X) \times P/2.5]\%$ $X < 500\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.05+(1.45+0.1 \times 1000/X) \times P/2.5]\%$
	100A(4B)	E0	HC TA	ゼロシフト	$\pm[0.1+(0.1 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.1+(0.1 \times 500/X) \times P/2.5]\%$ $X < 500\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.1+(2.0+0.1 \times 1000/X) \times P/2.5]\%$
	40A(1.5B)	E>0,EZ>0	全て	ゼロシフト	$\pm[\{0.05+(0.05 \times P/2.5)\} \times 2]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
		E0			$\pm[\{0.05+(0.05 \times 500/X) \times P/2.5\} \times 2]\%$ $X < 500\text{kPa}$
100000	100A(4B)	E0	標準 316L	ゼロシフト	$\pm[0.05+(0.05 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.05+(0.05 \times 500/X) \times P/2.5]\%$ $X < 500\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.05+(1.45+0.1 \times 1000/X) \times P/2.5]\%$
	100A(4B)	E0	HC TA	ゼロシフト	$\pm[0.1+(0.1 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.1+(0.1 \times 500/X) \times P/2.5]\%$ $X < 500\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.1+(2.0+0.1 \times 1000/X) \times P/2.5]\%$
	40A(1.5B)	E>0,EZ>0	全て	ゼロシフト	$\pm[\{0.05+(0.05 \times P/2.5)\} \times 2]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
		E0			$\pm[\{0.05+(0.05 \times 500/X) \times P/2.5\} \times 2]\%$ $X < 500\text{kPa}$
100000	100A(4B)	E0	標準 316L	ゼロシフト	$\pm[0.05+(0.05 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.05+(0.05 \times 500/X) \times P/2.5]\%$ $X < 500\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.05+(1.45+0.1 \times 1000/X) \times P/2.5]\%$
	100A(4B)	E0	HC TA	ゼロシフト	$\pm[0.1+(0.1 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.1+(0.1 \times 500/X) \times P/2.5]\%$ $X < 500\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.1+(2.0+0.1 \times 1000/X) \times P/2.5]\%$
	40A(1.5B)	E>0,EZ>0	全て	ゼロシフト	$\pm[\{0.05+(0.05 \times P/2.5)\} \times 2]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
		E0			$\pm[\{0.05+(0.05 \times 500/X) \times P/2.5\} \times 2]\%$ $X < 500\text{kPa}$
100000	100A(4B)	E0	標準 316L	ゼロシフト	$\pm[0.05+(0.05 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.05+(0.05 \times 500/X) \times P/2.5]\%$ $X < 500\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.05+(1.45+0.1 \times 1000/X) \times P/2.5]\%$
	100A(4B)	E0	HC TA	ゼロシフト	$\pm[0.1+(0.1 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.1+(0.1 \times 500/X) \times P/2.5]\%$ $X < 500\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.1+(2.0+0.1 \times 1000/X) \times P/2.5]\%$
	40A(1.5B)	E>0,EZ>0	全て	ゼロシフト	$\pm[\{0.05+(0.05 \times P/2.5)\} \times 2]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
		E0			$\pm[\{0.05+(0.05 \times 500/X) \times P/2.5\} \times 2]\%$ $X < 500\text{kPa}$
100000	100A(4B)	E0	標準 316L	ゼロシフト	$\pm[0.05+(0.05 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.05+(0.05 \times 500/X) \times P/2.5]\%$ $X < 500\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.05+(1.45+0.1 \times 1000/X) \times P/2.5]\%$
	100A(4B)	E0	HC TA	ゼロシフト	$\pm[0.1+(0.1 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
	80A(3B)	E>0,EZ>0			$\pm[0.1+(0.1 \times 500/X) \times P/2.5]\%$ $X < 500\text{kPa}$
	50A(2B)	E0		総合シフト	$\pm[0.1+(2.0+0.1 \times 1000/X) \times P/2.5]\%$
	40A(1.5B)	E>0,EZ>0	全て	ゼロシフト	$\pm[\{0.05+(0.05 \times P/2.5)\} \times 2]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
		E0			$\pm[\{0.05+(0.05 \times 500/X) \times P/2.5\} \times 2]\%$ $X < 500\text{kPa}$
100000	100A(4B)	E0	標準 316L	ゼロシフト	$\pm[0.05+(0.05 \times P/2.5)]\%$ $X \geq 500\text{kPa}$
	80A(3B)				

注) 静圧特性は X に対するパーセントで、X は LRV、URV の絶対値、または測定スパンの最も大きい値 (kPa)。P は静圧値 (MPa)。

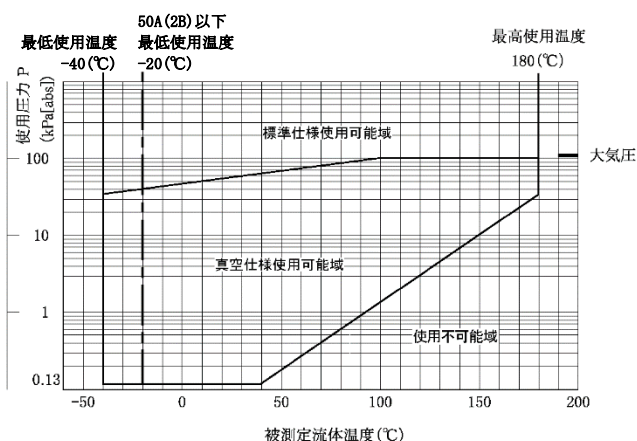


図2 使用圧力と接液温度
(標準仕様と真空仕様)

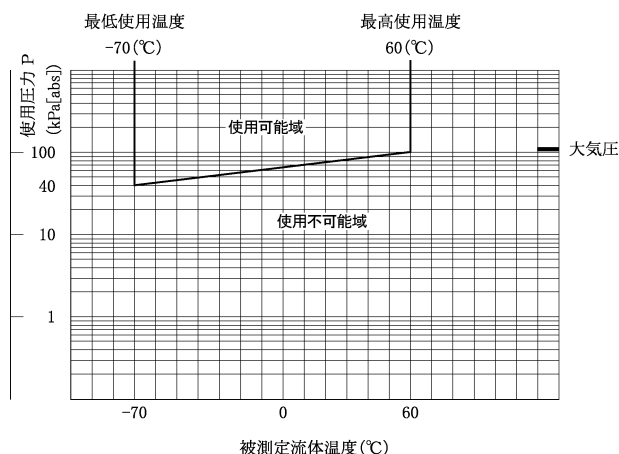


図5 使用圧力と接液温度
(低温用)

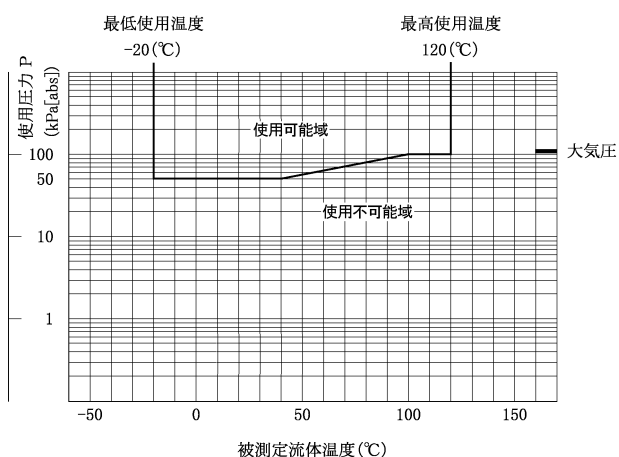


図3 使用圧力と接液温度
(封入液:ふっ素オイル)

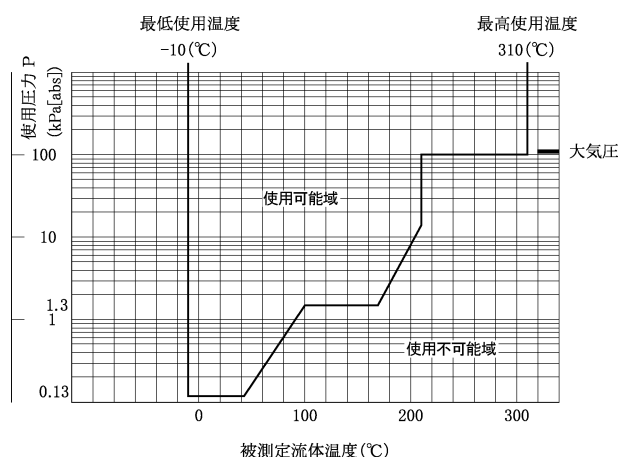


図6 使用圧力と接液温度
(高温真空仕様)

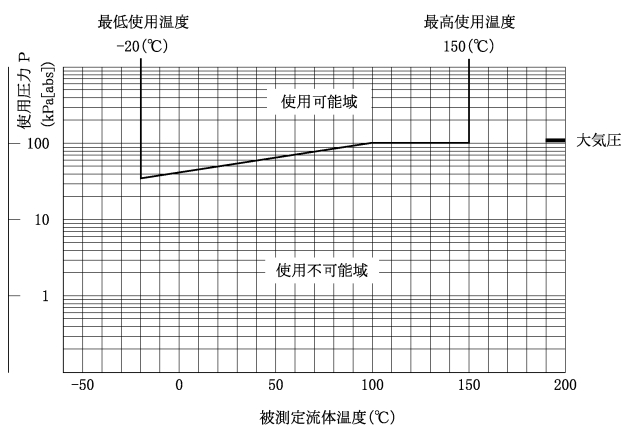


図4 使用圧力と接液温度
(封入液:サニタリ用シリコンオイル)

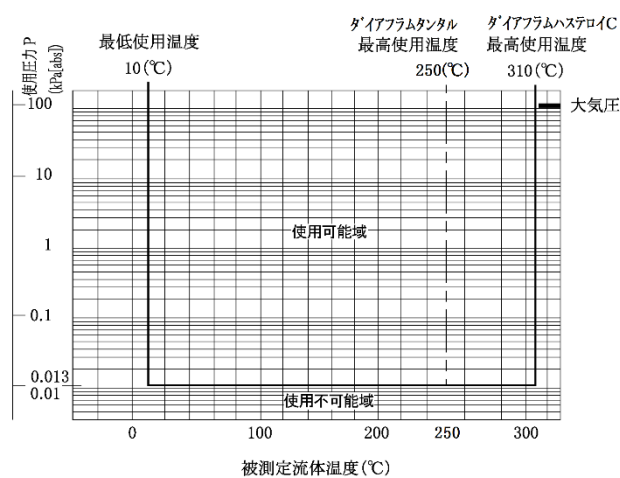
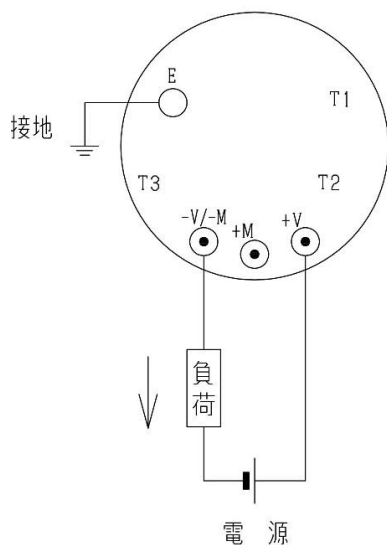


図7 使用圧力と接液温度
(高温高真空仕様)

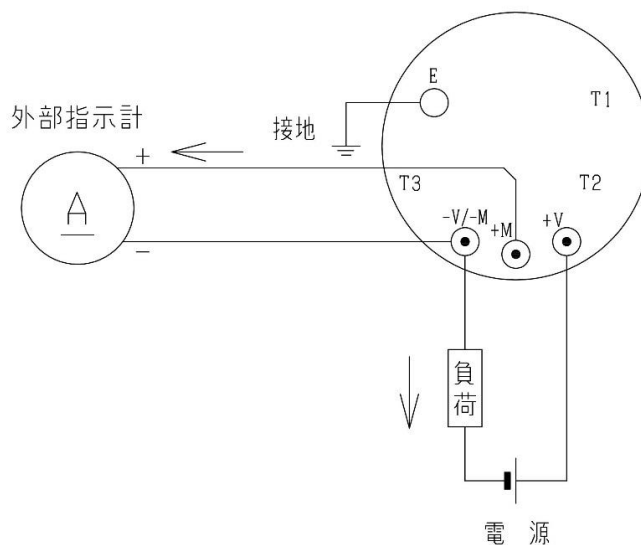
外部接続図

増幅部形状:側面端子形の場合

外部指示計なしの場合

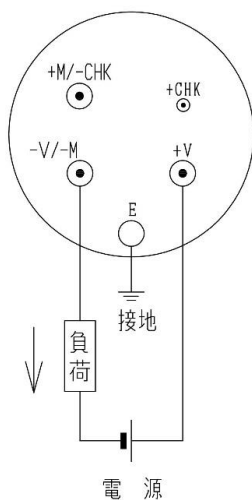


外部指示計と接続の場合

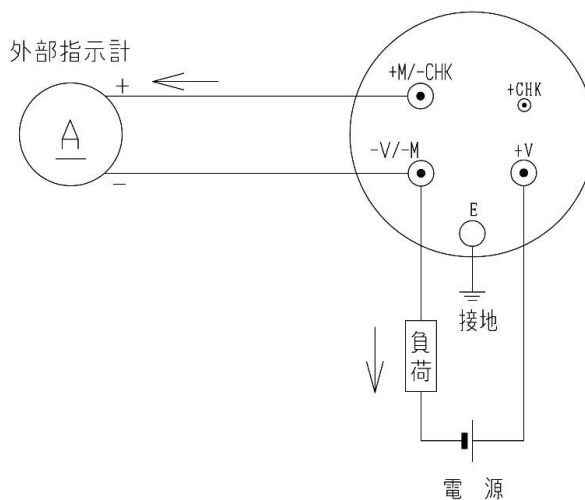


増幅部形状:正面端子形の場合

外部指示計なしの場合



外部指示計と接続の場合



注1) 接地はD種接地工事(接地抵抗 100Ω以下)で実施。

注2) 接地は伝送器側または受信計器側のどちらか一方で実施(2点接地にならないよう注意)。

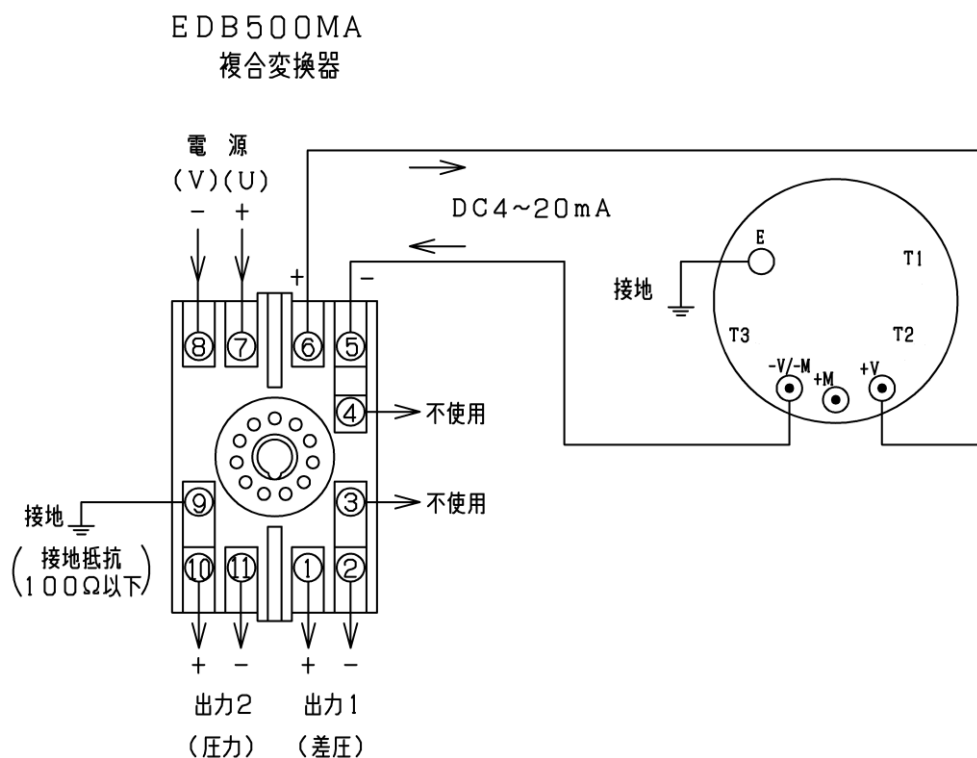
注3) 伝送器の接地端子は増幅部ケースの内側と外側どちらか一方を実施。

注4) 外部指示計を接続する場合、抵抗値は配線抵抗も含め 20Ω以下。

注5) 側面端子形の T1、T2、T3 端子は未接続。

外部接続図

EDB500MA形複合変換器と接続する場合



注 1) 接地は D 種接地工事 (接地抵抗 100Ω 以下) で実施。

注 2) 接地は伝送器側または受信計器側のどちらか一方で実施 (2 点接地にならないよう注意)。

注 3) 伝送器の接地端子は増幅部ケースの内側と外側どちらか一方を使用。

ウェハータイプ

突出しなし(コード:E0)の場合

フランジ規格(相当フランジ)		φ D	φ F	φ d	φ C	n×φ h	t
25A	JIS10K	125	63	30	90	4×19	14
	JIS20K	125	63	30	90	4×19	16
	JIS30K	130	63	30	95	4×19	20
	JIS40K	130	63	30	95	4×19	22
	JIS63K	140	63	30	100	4×23	27
40A	JIS10K	140	80	42	105	4×19	16
	JIS20K	140	80	42	105	4×19	18
	JIS30K	160	80	42	120	4×23	22
	JIS40K	160	80	42	120	4×23	24
	JIS63K	175	80	42	130	4×25	32
50A	JIS10K	155	98	64	120	4×19	16
	JIS20K	155	98	64	120	8×19	18
	JIS30K	165	98	64	130	8×19	22
	JIS40K	165	98	64	130	8×19	26
	JIS63K	185	98	64	145	8×23	34
80A	JIS10K	185	127	88	150	8×19	18
	JIS20K	200	127	88	160	8×23	22
	JIS30K	210	127	88	170	8×23	28
	JIS40K	210	127	88	170	8×23	32
	JIS63K	230	127	88	185	8×25	40
100A	JIS10K	210	154	88	175	8×19	18
	JIS20K	225	154	88	185	8×23	24
	JIS30K	240	154	88	195	8×25	32
	JIS40K	250	154	88	205	8×25	36
	JIS63K	270	154	88	220	8×27	44
25A (1B)	ANSI150	108	63	30	79.4	4×16	14.5
	ANSI300	124	63	30	88.9	4×20	17.5
	ANSI600	124	63	30	88.9	4×20	17.5
	ANSI900	149	63	30	101.6	4×26	29
	ANSI1500	149	63	30	101.6	4×26	29
40A (1.5B)	ANSI2500	159	63	30	107.9	4×26	35
	ANSI150	127	80	42	98.4	4×16	17.5
	ANSI300	156	80	42	114.3	4×23	21
	ANSI600	156	80	42	114.3	4×23	22.5
	ANSI900	178	80	42	123.8	4×29	32
50A (2B)	ANSI1500	178	80	42	123.8	4×29	32
	ANSI2500	203	80	42	146	4×32	44.5
	ANSI150	152	98	64	120.6	4×20	19.5
	ANSI300	165	98	64	127	8×20	22.5
	ANSI600	165	98	64	127	8×20	25.5
80A (3B)	ANSI900	216	98	64	165.1	8×26	38.5
	ANSI1500	216	98	64	165.1	8×26	38.5
	ANSI2500	235	98	64	171.4	8×29	51
	ANSI150	191	127	88	152.4	4×20	24
	ANSI300	210	127	88	168.3	8×23	29
100A (4B)	ANSI600	210	127	88	168.3	8×23	32
	ANSI900	241	127	88	190.5	8×26	38.5
	ANSI1500	267	127	88	203.2	8×32	48
	ANSI2500	305	127	88	228.6	8×35	67
	ANSI150	229	154	88	190.5	8×20	24
25A (1B)	ANSI300	254	154	88	200	8×23	32
	ANSI600	273	154	88	215.9	8×26	38.5
	ANSI900	292	154	88	235	8×32	44.5
	ANSI1500	311	154	88	241.3	8×35	54
	ANSI2500	356	154	88	273	8×42	76.5

※JPI フランジは ANSI フランジと同一寸法。

※φ d はダイアフラム材質 SUS316L の場合。

突出しあり(コード:E50,E100,E150)の場合

フランジ規格(相当フランジ)		φ D	φ F	φ g	φ d	φ C	n×φ h	t
40A	JIS10K	140	80	37	30	105	4×19	16
	JIS20K	140	80	37	30	105	4×19	18
	JIS30K	160	80	37	30	120	4×23	22
	JIS40K	160	80	37	30	120	4×23	24
	JIS63K	175	80	37	30	130	4×25	32
50A	JIS10K	155	98	48	42	120	4×19	16
	JIS20K	155	98	48	42	120	8×19	18
	JIS30K	165	98	48	42	130	8×19	22
	JIS40K	165	98	48	42	130	8×19	26
	JIS63K	185	98	48	42	145	8×23	34
80A	JIS10K	185	127	72	64	150	8×19	18
	JIS20K	200	127	72	64	160	8×23	22
	JIS30K	210	127	72	64	170	8×23	28
	JIS40K	210	127	72	64	170	8×23	32
	JIS63K	230	127	72	64	185	8×25	40
100A	JIS10K	210	154	96	88	175	8×19	18
	JIS20K	225	154	96	88	185	8×23	24
	JIS30K	240	154	96	88	195	8×25	32
	JIS40K	250	154	96	88	205	8×25	36
	JIS63K	270	154	96	88	220	8×27	44
40A (1.5B)	ANSI150	127	80	37	30	98.4	4×16	17.5
	ANSI300	156	80	37	30	114.3	4×23	21
	ANSI600	156	80	37	30	114.3	4×23	22.5
	ANSI900	178	80	37	30	123.8	4×29	32
	ANSI1500	178	80	37	30	123.8	4×29	32
50A (2B)	ANSI2500	203	80	37	30	146	4×32	44.5
	ANSI150	152	98	48	42	120.6	4×20	19.5
	ANSI300	165	98	48	42	127	8×20	22.5
	ANSI600	165	98	48	42	127	8×20	25.5
	ANSI900	216	98	48	42	165.1	8×26	38.5
80A (3B)	ANSI1500	216	98	48	42	165.1	8×26	38.5
	ANSI2500	235	98	48	42	171.4	8×29	51
	ANSI150	191	127	72	64	152.4	4×20	24
	ANSI300	210	127	72	64	168.3	8×23	29
	ANSI600	210	127	72	64	168.3	8×23	32
100A (4B)	ANSI900	241	127	72	64	190.5	8×26	38.5
	ANSI1500	267	127	72	64	203.2	8×32	48
	ANSI2500	305	127	72	64	228.6	8×35	67
	ANSI150	229	154	96	88	190.5	8×20	24
	ANSI300	254	154	96	88	200	8×23	32
25A (1B)	ANSI600	273	154	96	88	215.9	8×26	38.5
	ANSI900	292	154	96	88	235	8×32	44.5
	ANSI1500	311	154	96	88	241.3	8×35	54
	ANSI2500	356	154	96	88	273	8×42	76.5

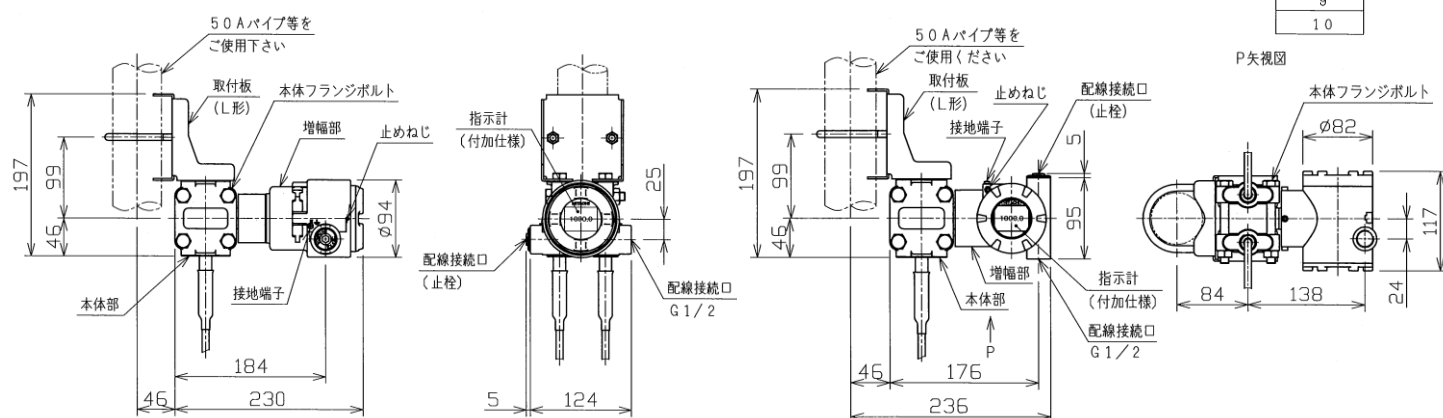
※JPI フランジは ANSI フランジと同一寸法。

※φ d はダイアフラム材質 SUS316L の場合。

取付板:背面取付用フラット形(コード:F435、FSH660)
増幅部形状:正面端子形(コード:FT)

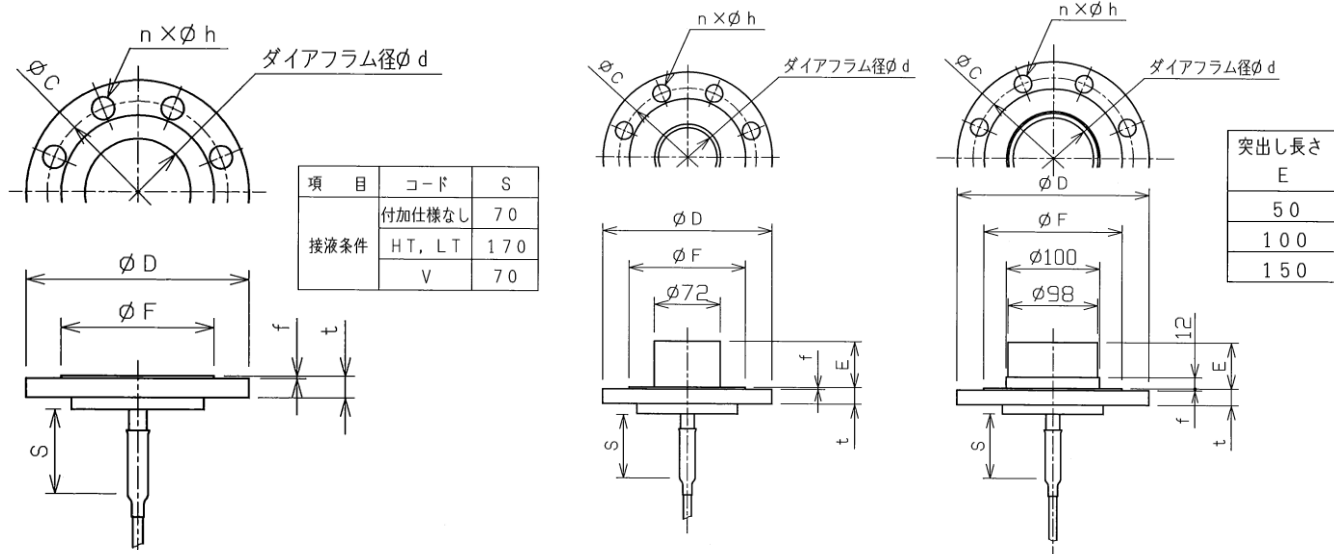
[illegible]

増幅部形状:側面端子形(コード:ST)



突出しあり(コード:E50,E100,E150)の場合

80A(3B)の場合	100A(4B)の場合



裏出しタイプ

突出しなし (コード:E0)

フランジ規格(相当フランジ)		φD	φF	φd	φC	n×φh	t	f
50A	JIS10K	155	96	64	120	4×19	16	2
	JIS20K	155	96	64	120	8×19	18	2
	JIS30K	165	105	64	130	8×19	22	2
	JIS40K	165	105	64	130	8×19	26	2
	JIS63K	185	105	64	145	8×23	34	2
80A	JIS10K	185	127	88	150	8×19	18	2
	JIS20K	200	127	88	160	8×23	22	2
	JIS30K	210	127	88	170	8×23	28	2
	JIS40K	210	127	88	170	8×23	32	2
	JIS63K	230	127	88	185	8×25	40	2
100A	JIS10K	210	151	88	175	8×19	18	2
	JIS20K	225	160	88	185	8×23	24	2
	JIS30K	240	160	88	195	8×25	32	2
	JIS40K	250	165	88	205	8×25	36	2
	JIS63K	270	165	88	220	8×27	44	2
50A (2B)	ANSI150	152	92	64	120.6	4×19	19.1	2
	ANSI300	165	92	64	127	8×19	22.4	2
	ANSI600	165	92	64	127	8×19	31.8	6.4
	ANSI900	216	92	64	165	8×26	44.5	6.4
	ANSI1500	216	92	64	165	8×26	44.5	6.4
80A (3B)	ANSI2500	235	92	64	171.4	8×29	58	6.4
	ANSI150	191	127	88	152.4	4×20	23.9	2
	ANSI300	210	127	88	168.3	8×23	28.5	2
	ANSI600	210	127	88	168.3	8×23	38.3	6.4
	ANSI900	241	127	88	190.5	8×26	44.5	6.4
100A (4B)	ANSI1500	267	127	88	203.2	8×32	54.2	6.4
	ANSI2500	305	127	88	228.6	8×35	73	6.4
	ANSI150	229	157	88	190.5	8×20	23.9	2
	ANSI300	254	157	88	200	8×23	31.8	2
	ANSI600	273	157	88	215.9	8×26	44.5	6.4
	ANSI900	292	157	88	235	8×32	50.9	6.4
	ANSI1500	311	157	88	241.3	8×35	60.4	6.4
	ANSI2500	356	157	88	273	8×42	82.6	6.4

※JPI フランジは ANSI フランジと同一寸法。

※φd はダイアフラム材質 SUS316L の場合。

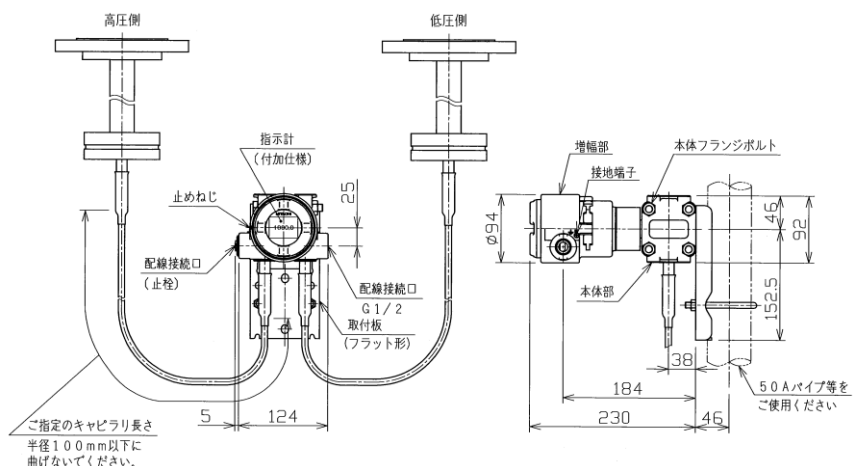
フランジ規格(相当フランジ)		φD	φF	φd	φC	n×φh	t	f
80A	JIS10K	185	127	64	150	8×19	18	2
	JIS20K	200	127	64	160	8×23	22	2
	JIS30K	210	127	64	170	8×23	28	2
	JIS40K	210	127	64	170	8×23	32	2
	JIS63K	230	127	64	185	8×25	40	2
100A	JIS10K	210	151	88	175	8×19	18	2
	JIS20K	225	160	88	185	8×23	24	2
	JIS30K	240	160	88	195	8×25	32	2
	JIS40K	250	165	88	205	8×25	36	2
	JIS63K	270	165	88	220	8×27	44	2
80A (3B)	ANSI150	191	127	64	152.4	4×20	23.9	2
	ANSI300	210	127	64	168.3	8×23	28.5	2
	ANSI600	210	127	64	168.3	8×23	38.3	6.4
	ANSI900	241	127	64	190.5	8×26	44.5	6.4
	ANSI1500	267	127	64	203.2	8×32	54.2	6.4
100A (4B)	ANSI2500	305	127	64	228.6	8×35	73	6.4
	ANSI150	229	157	88	190.5	8×20	23.9	2
	ANSI300	254	157	88	200	8×23	31.8	2
	ANSI600	273	157	88	215.9	8×26	44.5	6.4
	ANSI900	292	157	88	235	8×32	50.9	6.4
	ANSI1500	311	157	88	241.3	8×35	60.4	6.4
	ANSI2500	356	157	88	273	8×42	82.6	6.4

※JPI フランジは ANSI フランジと同一寸法。

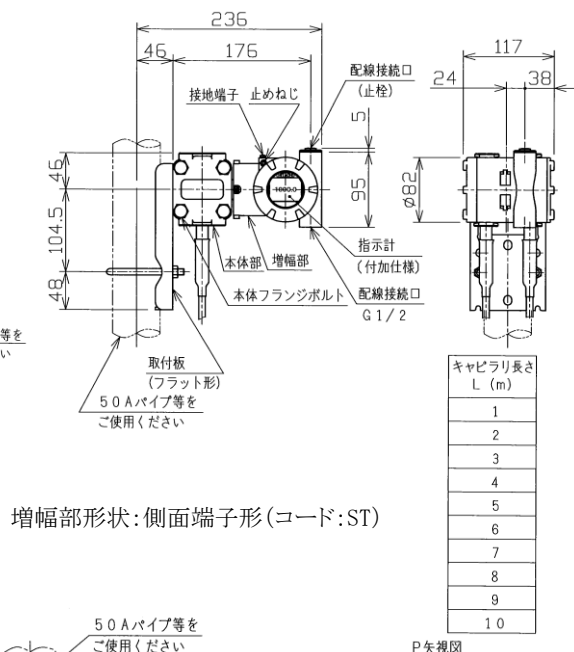
※φd はダイアフラム材質 SUS316L の場合。

取付板:背面取付用フラット形(コード:F435、FSH660)
増幅部形状:正面端子形(コード:FT)

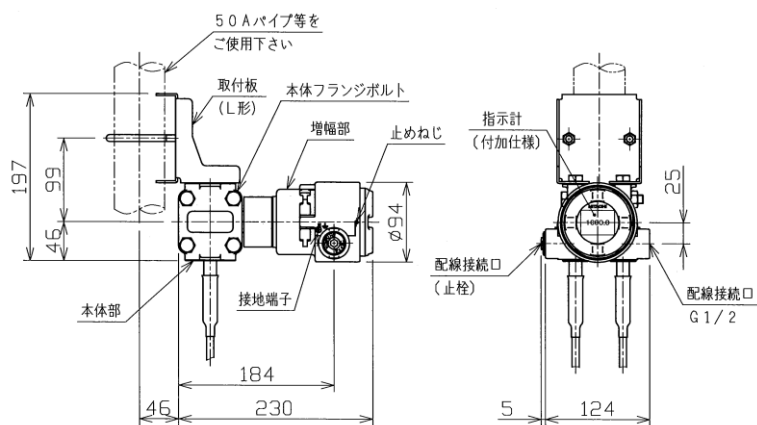
増幅部形状:側面端子形(コード:ST)



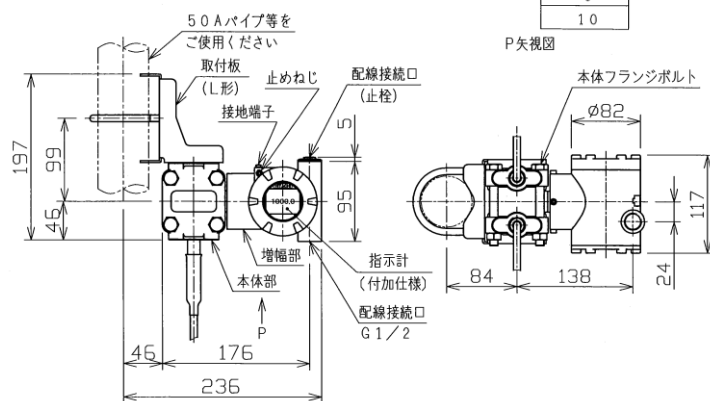
取付板:上下取付用 L 形(コード:指定なし、SH660)
増幅部形状:正面端子形(コード:FT)



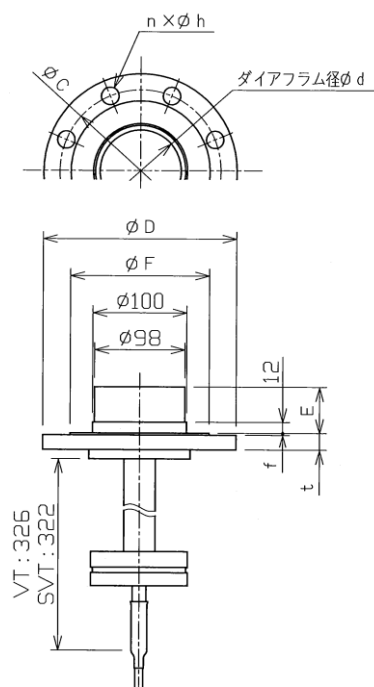
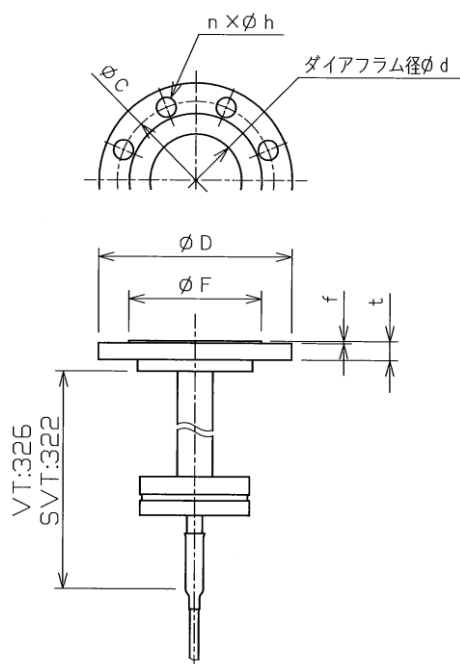
増幅部形状:側面端子形(コード:ST)



突出しなし(コード:E0)の場合



突出しあり(コード:E50,E100,E150)の場合



突出し長さ E
50
100
150

VT, SVTタイプ

突出しなし (コード:E0)

フランジ規格(相当フランジ)		φD	φF	φd	φC	n×φh	t	f
80A	JIS10K	185	127	88	150	8×19	18	2
	JIS20K	200	127	88	160	8×23	22	2
	JIS30K	210	127	88	170	8×23	28	2
	JIS40K	210	127	88	170	8×23	32	2
	JIS63K	230	127	88	185	8×25	40	2
100A	JIS10K	210	151	88	175	8×19	18	2
	JIS20K	225	160	88	185	8×23	24	2
	JIS30K	240	160	88	195	8×25	32	2
	JIS40K	250	165	88	205	8×25	36	2
	JIS63K	270	165	88	220	8×27	44	2
80A (3B)	ANSI150	191	127	88	152.4	4×20	23.9	2
	ANSI300	210	127	88	168.3	8×23	28.5	2
	ANSI600	210	127	88	168.3	8×23	38.3	6.4
	ANSI900	241	127	88	190.5	8×26	44.5	6.4
	ANSI1500	267	127	88	203.2	8×32	54.2	6.4
100A (4B)	ANSI2500	305	127	88	228.6	8×35	73	6.4
	ANSI150	229	157	88	190.5	8×20	23.9	2
	ANSI300	254	157	88	200	8×23	31.8	2
	ANSI600	273	157	88	215.9	8×26	44.5	6.4
	ANSI900	292	157	88	235	8×32	50.9	6.4
	ANSI1500	311	157	88	241.3	8×35	60.4	6.4
	ANSI2500	356	157	88	273	8×42	82.6	6.4

※JPI フランジは ANSI フランジと同一寸法。

※φd はダイアフラム材質 SUS316L(SVT はハステロイ C)の場合。

突出しあり (コード:E>0)

フランジ規格(相当フランジ)		φD	φF	φd	φC	n×φh	t	f
100A	JIS10K	210	151	88	175	8×19	18	2
	JIS20K	225	160	88	185	8×23	24	2
	JIS30K	240	160	88	195	8×25	32	2
	JIS40K	250	165	88	205	8×25	36	2
	JIS63K	270	165	88	220	8×27	44	2
100A (4B)	ANSI150	229	157	88	190.5	8×20	23.9	2
	ANSI300	254	157	88	200	8×23	31.8	2
	ANSI600	273	157	88	215.9	8×26	44.5	6.4
	ANSI900	292	157	88	235	8×32	50.9	6.4
	ANSI1500	311	157	88	241.3	8×35	60.4	6.4
	ANSI2500	356	157	88	273	8×42	82.6	6.4

※JPI フランジは ANSI フランジと同一寸法。

※φd はダイアフラム材質 SUS316L(SVT はハステロイ C)の場合。

増幅部と内蔵指示計の取付け向き

増幅部形状:側面端子形

増幅部取付図	コード (取付け向き)	内蔵指示計取付図	コード (取付け向き)
	ST(R) (右 90° 回転)		M(R) (右 90° 回転)
	ST (標準)		M (標準)
	ST(L) (左 90° 回転)		M(L) (左 90° 回転)
	ST(U) (180° 回転)		M(U) (180° 回転)

増幅部と内蔵指示計の取付け向き

増幅部形状: 正面端子形

増幅部取付図	コード (取付け向き)	内蔵指示計取付図	コード (取付け向き)
	FT(R) (右 90° 回転)		M(R) (右 90° 回転)
	FT (標準)		M (標準)
	FT(L) (左 90° 回転)		M(L) (左 90° 回転)

注) 正面端子形は内蔵指示計の取付け向き 180° 回転は選択不可

コード表

番号	項 目	コード	内 容
	形 式	EDR-N8S	インテリジェント隔膜置換器付差圧伝送器
1	レンジコード	8000	測定スパン:0.784～80kPa レンジ設定範囲:-80～80kPa 注)フランジ口径 100A,80A-E0 の場合
		40000	測定スパン:39.2～400kPa レンジ設定範囲:-400～400kPa
		100000	測定スパン:100～1000kPa レンジ設定範囲:-1000～1000kPa
2	通信方式	-	日立専用通信
		H	HART®通信
3	増幅部形状	ST	側面端子形, 取付け向き指定の場合は括弧記載…ST(R):右 90° 回転、ST(L):左 90° 回転、ST(U):180° 回転
		FT	正面端子形, 取付け向き指定の場合は括弧記載…FT(R):右 90° 回転、FT(L):左 90° 回転、FT(U):180° 回転
4	調整レンジ	-	0～最大レンジで調整
		C ()	指定レンジで調整、()内に調整レンジと単位符号記入
5	防 爆	-	なし
		XC	TIS 防爆(コード:ST…耐圧油入防爆、コード:FT…耐圧防爆)
		FM	FM 防爆
		ATEX	ATEX 防爆 注)コード:FT は内蔵指示計の選択不可
		IEC	IEC-Ex 防爆 注)コード:FT は内蔵指示計の選択不可
6	内蔵指示計	-	なし
		M	内蔵指示計付、出力表示:0～100% 注)コード:FT とコード:M(U)は同時選択不可 取付け向き指定の場合は括弧で指定…M(R):右 90° 回転、M(L):左 90° 回転、M(U):180° 回転
		MJ ()	内蔵指示計付、出力表示:括弧内記入の指定実目盛(括弧内に表示目盛と単位符号記入) 取付け向き指定の場合は括弧内に記号で指定実目盛に併記…R:右 90° 回転、L:左 90° 回転、U:180° 回転 (下記コード例参照) 注)コード:FT とコード:MJ(U)は同時選択不可
7	フランジ規格	JIS	25J10 JIS 10K 25A RF (相当) 注)E0 のみ選択可能
			25J20 JIS 20K 25A RF (相当) 注)E0 のみ選択可能
			25J30 JIS 30K 25A RF (相当) 注)E0 のみ選択可能
			25J40 JIS 40K 25A RF (相当) 注)E0 のみ選択可能
			25J63 JIS 63K 25A RF (相当) 注)E0 のみ選択可能
			40J10 JIS 10K 40A RF (相当)
			40J20 JIS 20K 40A RF (相当)
			40J30 JIS 30K 40A RF (相当)
			40J40 JIS 40K 40A RF (相当)
			40J63 JIS 63K 40A RF (相当)
			50J10 JIS 10K 50A RF (相当)
			50J20 JIS 20K 50A RF (相当)
			50J30 JIS 30K 50A RF (相当)
			50J40 JIS 40K 50A RF (相当)
			50J63 JIS 63K 50A RF (相当)
			80J10 JIS 10K 80A RF (相当)
			80J20 JIS 20K 80A RF (相当)
			80J30 JIS 30K 80A RF (相当)
			80J40 JIS 40K 80A RF (相当)
			80J63 JIS 63K 80A RF (相当)
			100J10 JIS 10K 100A RF (相当)
			100J20 JIS 20K 100A RF (相当)
			100J30 JIS 30K 100A RF (相当)
			100J40 JIS 40K 100A RF (相当)
			100J63 JIS 63K 100A RF (相当)

番号	項 目	コード	内 容
7	フランジ 規格	ANSI	25A150 ANSI 150 1 RF (相当) 注)E0のみ選択可能
			25A300 ANSI 300 1 RF (相当) 注)E0のみ選択可能
			25A400 ANSI 400 1 RF (相当) 注)E0のみ選択可能
			25A600 ANSI 600 1 RF (相当) 注)E0のみ選択可能
			25A900 ANSI 900 1 RF (相当) 注)E0のみ選択可能
			25A1500 ANSI 1500 1 RF (相当) 注)E0のみ選択可能
			25A2500 ANSI 2500 1 RF (相当) 注)E0のみ選択可能
			40A150 ANSI 150 1.5 RF (相当)
			40A300 ANSI 300 1.5 RF (相当)
			40A400 ANSI 400 1.5 RF (相当)
			40A600 ANSI 600 1.5 RF (相当)
			40A900 ANSI 900 1.5 RF (相当)
			40A1500 ANSI 1500 1.5 RF (相当)
			40A2500 ANSI 2500 1.5 RF (相当)
			50A150 ANSI 150 2 RF (相当)
			50A300 ANSI 300 2 RF (相当)
			50A400 ANSI 400 2 RF (相当)
			50A600 ANSI 600 2 RF (相当)
			50A900 ANSI 900 2 RF (相当)
			50A1500 ANSI 1500 2 RF (相当)
			50A2500 ANSI 2500 2 RF (相当)
			80A150 ANSI 150 3 RF (相当)
			80A300 ANSI 300 3 RF (相当)
			80A400 ANSI 400 3 RF (相当)
			80A600 ANSI 600 3 RF (相当)
			80A900 ANSI 900 3 RF (相当)
			80A1500 ANSI 1500 3 RF (相当)
			80A2500 ANSI 2500 3 RF (相当)
			100A150 ANSI 150 4 RF (相当)
			100A300 ANSI 300 4 RF (相当)
			100A400 ANSI 400 4 RF (相当)
			100A600 ANSI 600 4 RF (相当)
			100A900 ANSI 900 4 RF (相当)
			100A1500 ANSI 1500 4 RF (相当)
			100A2500 ANSI 2500 4 RF (相当)
		JPI	25JP150 JPI 150 1B RF (相当) 注)E0のみ選択可能
			25JP300 JPI 300 1B RF (相当) 注)E0のみ選択可能
			25JP400 JPI 400 1B RF (相当) 注)E0のみ選択可能
			25JP600 JPI 600 1B RF (相当) 注)E0のみ選択可能
			25JP900 JPI 900 1B RF (相当) 注)E0のみ選択可能
			25JP1500 JPI 1500 1B RF (相当) 注)E0のみ選択可能
			25JP2500 JPI 2500 1B RF (相当) 注)E0のみ選択可能
			40JP150 JPI 150 1.5B RF (相当)
			40JP300 JPI 300 1.5B RF (相当)
			40JP400 JPI 400 1.5B RF (相当)
			40JP600 JPI 600 1.5B RF (相当)
			40JP900 JPI 900 1.5B RF (相当)
			40JP1500 JPI 1500 1.5B RF (相当)
			40JP2500 JPI 2500 1.5B RF (相当)
			50JP150 JPI 150 2B RF (相当)
			50JP300 JPI 300 2B RF (相当)
			50JP400 JPI 400 2B RF (相当)
			50JP600 JPI 600 2B RF (相当)
			50JP900 JPI 900 2B RF (相当)
			50JP1500 JPI 1500 2B RF (相当)
			50JP2500 JPI 2500 2B RF (相当)
			80JP150 JPI 150 3B RF (相当)
			80JP300 JPI 300 3B RF (相当)
			80JP400 JPI 400 3B RF (相当)
			80JP600 JPI 600 3B RF (相当)
			80JP900 JPI 900 3B RF (相当)
			80JP1500 JPI 1500 3B RF (相当)
			80JP2500 JPI 2500 3B RF (相当)
			100JP150 JPI 150 4B RF (相当)
			100JP300 JPI 300 4B RF (相当)
			100JP400 JPI 400 4B RF (相当)
			100JP600 JPI 600 4B RF (相当)
			100JP900 JPI 900 4B RF (相当)
			100JP1500 JPI 1500 4B RF (相当)
			100JP2500 JPI 2500 4B RF (相当)

番号	項 目	コード	内 容
8	フランジ 突出し長さ および ダイアフラム カバー	E0	0mm
		E50	50mm 注) 口径 25A(1B) の選択不可, TA との同時選択不可
		E100	100mm 注) 口径 25A(1B) の選択不可, TA との同時選択不可
		E150	150mm 注) 口径 25A(1B) の選択不可, TA との同時選択不可
		EZ50	高压側: 50mm, 低压側: 0mm (低压側フランジ口径は高压側より1サイズ小さくなります) 注) 口径 50A(2B) 以下の選択不可, TA との同時選択不可
		EZ100	高压側: 100mm, 低压側: 0mm (低压側フランジ口径は高压側より1サイズ小さくなります) 注) 口径 50A(2B) 以下の選択不可, TA との同時選択不可
		EZ150	高压側: 150mm, 低压側: 0mm (低压側フランジ口径は高压側より1サイズ小さくなります) 注) 口径 50A(2B) 以下の選択不可, TA との同時選択不可
		E0TDS	0mm、FEP ダイアフラムカバー付(使用圧力範囲: 大気圧以上、使用温度範囲: -10～120℃) 注) 口径 80A(3B)および 50A(2B)のみ選択可能
9	キャピラリ 長さ	ウェハータイプ	1 1m ウェハータイプ
			2 2m ウェハータイプ
			3 3m ウェハータイプ
			4 4m ウェハータイプ
			5 5m ウェハータイプ
			6 6m ウェハータイプ 注) 口径 25A(1B), 40A(1.5B)の E>0, EZ>0 および SVT-TA との同時選択不可
			7 7m ウェハータイプ 注) 口径 25A(1B), 40A(1.5B)の E>0, EZ>0 および SVT-TA との同時選択不可
			8 8m ウェハータイプ 注) 口径 25A(1B), 40A(1.5B)の E>0, EZ>0 および SVT-TA との同時選択不可
			9 9m ウェハータイプ 注) 口径 25A(1B), 40A(1.5B)の E>0, EZ>0 および SVT-TA との同時選択不可
			10 10m ウェハータイプ 注) 口径 25A(1B), 40A(1.5B)の E>0, EZ>0 および SVT-TA との同時選択不可
		裏出しタイプ	1U 1m 裏出しタイプ 注) VT, SVT はウェハータイプの長さコードで指定
			2U 2m 裏出しタイプ 注) VT, SVT はウェハータイプの長さコードで指定
			3U 3m 裏出しタイプ 注) VT, SVT はウェハータイプの長さコードで指定
			4U 4m 裏出しタイプ 注) VT, SVT はウェハータイプの長さコードで指定
			5U 5m 裏出しタイプ 注) VT, SVT はウェハータイプの長さコードで指定
			6U 6m 裏出しタイプ 注) 口径 25A(1B), 40A(1.5B)の E>0, EZ>0 および SVT-TA との同時選択不可 VT, SVT はウェハータイプの長さコードで指定
			7U 7m 裏出しタイプ 注) 口径 25A(1B), 40A(1.5B)の E>0, EZ>0 および SVT-TA との同時選択不可 VT, SVT はウェハータイプの長さコードで指定
			8U 8m 裏出しタイプ 注) 口径 25A(1B), 40A(1.5B)の E>0, EZ>0 および SVT-TA との同時選択不可 VT, SVT はウェハータイプの長さコードで指定
			9U 9m 裏出しタイプ 注) 口径 25A(1B), 40A(1.5B)の E>0, EZ>0 および SVT-TA との同時選択不可 VT, SVT はウェハータイプの長さコードで指定
			10U 10m 裏出しタイプ 注) 口径 25A(1B), 40A(1.5B)の E>0, EZ>0 および SVT-TA との同時選択不可 VT, SVT はウェハータイプの長さコードで指定
10	接液部材質	-	ダイアフラム: SUS316L (SVT はハステロイ C) その他接液部: SUS316
		316L	ダイアフラム: SUS316L その他接液部: SUS316L 注) SVT との同時選択不可
		HC	ダイアフラム: ハステロイ C その他接液部: ハステロイ C
		TA	ダイアフラム: タンタル その他接液部: タンタル 注) E0 のみ選択可能
11	ボルト・取付板 材質	-	本体フランジ締付ボルト: SCM435 取付板(上下取付用 L 形): SPCC (ポリウレタン樹脂塗装) U ボルト: SUS304 注) コード: Z31, Z32 指定の場合は本体フランジ締付ボルトの材質指定のみとなります。
		SH660	本体フランジ締付ボルト: SUH660 または相当品 取付板(上下取付用 L 形): SUS304 U ボルト: SUS304 注) コード: Z31, Z32 指定の場合は本体フランジ締付ボルトの材質指定のみとなります。
		F435	本体フランジ締付ボルト: SCM435 取付板(背面取付用フラット形): SUS304 U ボルト: SUS304 注) コード: Z31, Z32 の選択不可。
		FSH660	本体フランジ締付ボルト: SUH660 または相当品 取付板(背面取付用フラット形): SUS304 U ボルト: SUS304 注) コード: Z31, Z32 の選択不可。
12	封入液	-	シリコーンオイル
		FO	ふっ素オイル 注) 接液条件コードの同時指定不可
		100CS	サニタリ用シリコーンオイル 注) 接液条件コードの同時指定不可
		PG	プロピレングリコール (大気圧以上) 注) 接液条件コードの同時指定不可
13	接液部禁油	-	処理なし
		NL	禁油仕上げ
		NLW	禁油禁水仕上げ

番号	項 目	コード	内 容
14	接液条件	-	標準
		HT	高温用(接液温度:-10～310℃) 注)封入液コードの同時指定不可
		LT	低温用(接液温度:-70～60℃) 注)封入液コードの同時指定不可
		V	真空用(接液温度:-40～180℃(口径 50A 以下:-20～180℃)) 注)封入液コードの同時指定不可
		WVT	ウェハータイプ高温真空用(接液温度:-10～310℃) 注 1)封入液コードの同時指定不可 注 2)口径 80A-E0、100A から選択可能
		VT	高温真空用(接液温度:-10～310℃) 注 1)封入液コードの同時指定不可 注 2)口径 80A-E0、100A から選択可能 注 3)キャピラリは裏出しタイプのみ(キャピラリ長さはウェハータイプのコードで指定)
		SVT	高温高真空用(接液温度:10～310℃) 注 1)標準ダイアフラム材質はハステロイC(ダイアフラム材質 SUS316L は選択不可) 注 2)口径 80A-E0、100A から選択可能(タンタルは 80A-E0 のみ可能) 注 3)キャピラリは裏出しタイプのみ(キャピラリ長さはウェハータイプのコードで指定) 注 4)ダイアフラム材質タンタルの場合キャピラリ長さ選択範囲は 1～5m 注 5)封入液コードの同時選択不可

コード例(1):EDR-N8S-8000-ST-C(0 カラ 50kPa)-XC-MJ(0 カラ 50kPa)-80J10-E0-5-SH660-NL-SVT

コード例(2):EDR-N8S-40000-FT-C(-50 カラ 50kPa)-XC-M-80J10-E0-5-F435-NLW-V

注)コード間は " - " で区切ってください。

- ご使用の前に「取扱説明書」をよくお読みのうえ正しくご使用ください。
- 改良のため外観及び仕様の一部を変更することがあります。